



▲完成発表会でパンフレットを手にする三河市長と、モデルで出演したタレントの安美さん

国東市は、観光パンフレットと観光ポスターを約10年ぶりに作成し、4月から市内外の観光施設などで配布を始めました。新しいパンフレット・ポスターは「くにさきでみつける旅」

をテーマに、「こだわりの旅を求める女性をターゲットにして作成しました。国東へ訪れるきっかけとなり、訪れた人が新しい自分の道を見つめられる旅になるようにと願いを込め、パンフレットのタイトルに「Kunisaki」(クニサキウエイ)と名付けました。

パンフレットは、国東の楽しみ方を「山でみつける」と「海でみつける」の二本柱で展開しています。「山でみつける」では、両子寺・文殊仙寺などの歴史文化や国東半島峯道ロングトレイルを紹介し、「海でみつける」では、銀たちや姫だこをはじめとするグルメやおみやげ、自然体験スポットなどを紹介しています。そのほか、アート、

体験、ドライブコース、マップなども掲載しています。また、バッグに入れて持ち運びやすいように、サイズを小さくし、手触り感にもこだわりました。

国東を訪れるみなさんが、ここでどんな時間が過ごせ、どんな気持ちになれるのかをお伝えできるように、今年7月から9月にかけて開催される「JRデステイネーションキャンペーン」にあわせ、国東の魅力を全国に紹介できるように、パンフレットやポスターを活用していきます。

観光パンフレットは、観光課および市民健康課・各総合支所地域総務課のほか、市内中央公民館・図書館・観光施設などで自由にお取りいただけます。

国東市観光パンフレット・ポスター完成



観光情報

「くにさきでみつける旅」をテーマに

プログラム実施者募集中 国東おだやか博 2015

自然や歴史、物づくり、市民との交流などを通じて、国東の「おだやかさ」を体感していただくプログラム「国東おだやか博」を、今年も秋の観光シーズンに開催します。

おだやか博は2013年度から実施しており、これまでに市内外からのべ500名のお客様に、国東の暮らしに触れていただきました。中には「おだ博ファン」として、何度も国東を訪れていただいているお客様もいらっしゃいます。

そこで、3回目となるおだやか博に協力していただける「プログラム実施者」を募集しています。ご自身の趣味やお仕事を「おもてなし」としてお客様へ提供できる方がいらっしゃいましたら、ぜひ一緒に体験プログラムを企画してみませんか？ 国東市観光課・観光協会までお気軽にお問い合わせください。締め切りは、5月22日(金)です。

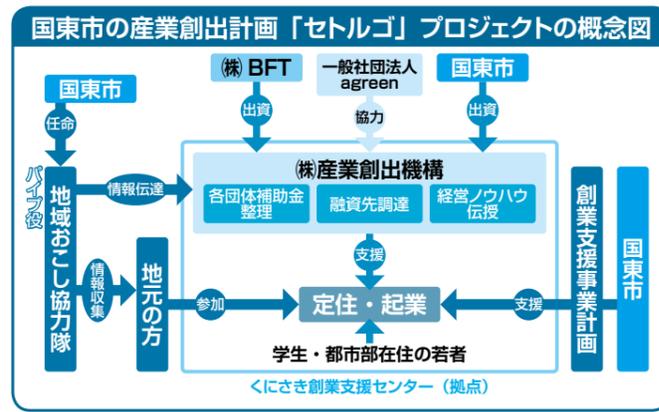


【問合せ先】国東市観光課・国東市観光協会 ☎0978-72-5168

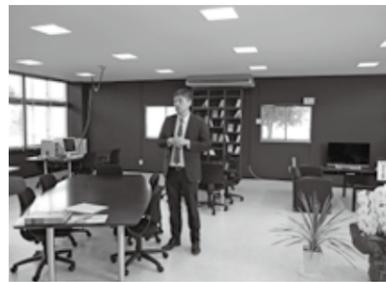
セトルゴ+ (プラス) とは英語の「settle (定住)」と「go」を組み合わせた造語で、さらに「+」は地元の人と交流という意味を込めています。



株産業創出機構
平山雅一が経営するIT企業(株)BFTと、国東市の合弁で2014年に設立
一般社団法人agreen
地方と民間経営者の連携を図っている、若手経営者やクリエイターから成る組織。



4月15日、国東町鶴川に市内で起業を目指す若者の支援施設として、「くにさき創業支援センターセトルゴ+」が開設されました。この取り組みは、都市圏か



▲平山雅一社長 説明する様子



▲起業・創業支援会議の様子

ら若手移住者が起業するまでの事務所として提供したり、誰でも出入りできる施設にすることで地元企業との交流、事業連携を促すことを目指しています。

市長は、「この地域は、国東鉄道の終着駅として、昔は賑わいがあったが、今は空家が目立つようになっていく。このセンターの開設に

よって、少しでも賑わいを取り戻せたらと願っています」と話していました。

施設は、セキュリティゾーン、オープンスペース、コミュニケーションスペースからなり、約160㎡。公衆無線LAN、経理ソフトを入れたパソコン4台などを整備しています。

「創業支援事業計画」とは

産業競争力強化法に基づき、起業・創業を希望される方に、様々な支援措置を優遇して活用するために必要な計画です。本市の計画は、2月27日付けで認定を受けています。

今後は、国東市活力創生課にワンストップ窓口を設置し、国東市商工会・市内各金融機関・(株)産業創出機構・大分県・公大分県産業創造機構等の創業支援事業者とも連携して、起業・創業に向けたセミナー・アドバイス・相談を実施し、インキュベーション施設「くにさき創業支援センターセトルゴ+」において施設提供等の支援を行います。

【問合せ先】活力創生課
☎0978-72-5183